日本音楽表現学会第１回「助成コンサート」公募開始！

「助成コンサート」は日本音楽表現学会が設立 20 周年を記念して始める新たな事業の一つです。この事業は、研究に基づいた質の高い音楽活動を推進することを目的としています。会員による演奏・創作等の活動を奨励し、音楽表現の深化と発展をめざしています。学会機関誌『音楽表現学』と並ぶ表現活動部門の助成活動です。

会員のみなさまの積極的なご応募をお待ちしています。

日本音楽表現学会助成コンサート委員会
委員長：小川 有紀（オルガン・音楽学)、副委員長・大 竹 紀子（ピアノ）
委員：小島 千か（チェロ・音楽教育)、長谷川 正規（管楽器)、
藤原 嘉文（作曲)、吉田 秀文（声楽・音楽教育）

助成対象：2024 年 4 月～ 25 年 3 月の間に行われる本学会員主催の自主企画音楽公演
応募期間：2023 年 9 月 15 日 ㈮～ 12 月 15 日 ㈮
選考結果発表：学会 HP、および NL2023-No.3 （2024 年 3 月 31 日刊行予定）誌上

日本音楽表現学会助成コンサート 募集要項

1. 趣旨

音楽表現研究に基づく演奏・創作等の発表の奨励を目的とし、優れたコンサート企画に対して開催資金の助成を行う。

2. 応募資格

応募者および共同応募者は日本音楽表現学会員に限る。共同応募者も含めて応募する年度までの学会費を納入済みのこと。学会員以外の者の演奏参加等に関しては必要に応じて可とする。申請は１応募につき１公演 とする。

3. 助成対象

日本国内で開催される日本音楽表現学会員主催の自主企画音楽公演。単年度に１組以上。コンサートの形態 および開催地域は問わない。

4. 助成金

助成金は日本音楽表現学会基金から支出し、総額で学会基金の貯蓄高の 20 分の 1 を超えないこととする。 1 件あたり 20 万円以内とする。採択が発表された後に応募者の指定口座に送金される。

5. 助成対象期間

2024 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日

6. 申請方法

日本音楽表現学会 HP 上に掲載された申請書様式を使用し、メールにて送付する。公演の概要および企画意図がわかる参考資料（動画・音源等を含む）を添付すること。

●参考資料の提出とその内容について 申請書には、企画における応募者の役割を明記すること。申請書とともに、参考となる動画・音源等を必ず 提出すること。動画はプロフェッショナルな録音・録画でなくとも良い。楽譜、論述などの印刷物を追加できる。

●参考資料の送付について 参考資料はメール添付を基本とし、一本のメールにまとめて送ること。
参考資料のデータ・サイズが 10MB を超える場合にはデータ転送サービスを利用すること。
＊動画・音源（ 必須 ）の送付方法 ・YouTube に限定公開でアップロードし、URL を申請書に記載する。
動画・音源のタイトルには必ず応 募者の姓名を記載し、動画・音源は選考期間の 2024 年 3 月 31 日まで公開とすること。音のみ、画像 なしのアップロードも受け付ける。
・YouTube の他にファイル（WAV、MP3、MP4 など）をメール添付しても良い。
・著作権などの理由によりメール添付が困難な場合には、CD を助成コンサート委員会宛に郵送する。
＊印刷物（楽譜、論述など）の送付方法 PDF ファイルをメールで送付すること（郵送は不可)。

7． 応募受付締切

2023 年 12 月 15 日 ㈮ 17:00 厳守

8．選考結果

日本音楽表現学会助成コンサート委員会において選考し、結果を 2024 年 3 月 31 日に学会 HP および同日発行の学会ニューズレター 2023-No.3 誌上に掲載する。

9．採択後の注意事項

・助成を受ける者は、チラシ、ポスター、プログラム等に「日本音楽表現学会助成コンサート」であることを明記すること。
・助成対象公演が中止となった場合は速やかに日本音楽表現学会助成コンサート委員会に連絡すること。
・成果報告書をコンサート終了後３ヶ月以内に提出する。成果報告書の形式については採択決定時に通知する。成果報告書には、プログラム等関係印刷物を添付すること。

10. 送り先・問い合わせ先

Mail: concertcommittee@jmes-c.sakura.ne.jp

㊟学会コンサート助成アドレスへの gmail からの送信が、うまくいかないことがあります。
（サーバー管理会社のセキュリティ機能によるものです）
その場合は、スマートフォンのアドレス、職場アドレスなど他のアドレスからの送信をお試しください。

〒 616-8025 京都市右京区花園土堂町 1-6 日本音楽表現学会 助成コンサート委員会宛

以上